

フィールド風

(現場)からの

宮田守男

3月下旬もスキー場では、降雪機のライトが輝く。降雪機導入を紹介する新聞記事の中にライト輝く情景を「不夜城」のようだ

表現された事を思い出す。「不夜城」は、「三斎略記」の記事で紹介された、夜も太陽が照らしたという、中国漢代に現在の山東省にあった城の名前だ。現在では、夜も一面に灯火・ネオンなどがもって、昼のように賑わう場所を表現する言葉として使われている。降雪機の光源にガス灯を想わせる加工ができれば、観光的にも注目されるに違いない。

新型コロナウイルス感染症の流行が始まり、わずか数カ月ほどの間にパンデミックと言われる世界的な流行。この感染症については、また不明の点も多い一方、多くの事が明らかになってきた。例えば、この感染症に罹患しても約80%の人は軽傷で済む事。5%の方は重症化し、亡くなる方もいる事。高齢者や基礎疾患を持つ方は、特に重病化しやすい事などが報告されている。だが、致死率が極めて高い感染症ほどでは無いものの、蔓延の恐れが高いと感染症対策専門家会議で情報分析された。

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大を受けた対応で、3月下旬に五輪史上初の東京オリンピック・パリリ程度延期される事が決まった。2013年9月にブエノスアイレスで開かれた国際オリンピック委員会(ピック委員会)で決定された56年ぶりの東京五輪は、想定外の事態の連続だ。新国際競技場は、巨額費用に世論の激しい反発で、前代未間の白紙撤回によりデザイン設計者が変更され、昨年完成したもの

の、巨玉事業が破綻という汚点が残った。大会エンブレムの当初デザインは盗作疑惑が浮上、新デザイン選定を余儀なくされた。またマラソン・競歩会場は、史上初の開催都市以外の札幌に変

感染症の脅威での混乱に地域リーダーの力量が求められている

更。約18年にわたって日本オリンピック委員会会長を務めた竹田恒和さんは、贈賄疑惑が浮上して、昨年任期満了をもって退任。五輪招致が決まって以降の、猪瀬・舛添知事も、「政治とカネ」の問題で辞任。そして今、東京都の小池百合子知事は、都市封鎖の即時の実行は否定したが、4月12日まで少人数での会食や夜間の外出の自粛まで要請する事態

だ。国も3月26日新型コロナウイルス感染症対策本部を設置。これ以上の事態に直面しないよう祈るばかりだ。(NPO法人信州地域社会フォーラム会員)



降雪機が描く山岳美を活かす発想が大切だ